

新型コロナウイルス感染拡大による影響と本市の対策について

佐藤 龍彦



〔質問〕新型コロナウイルス感染拡大により、世界経済に大きな影響が出ています。

〔答弁〕本市においてもその影響は大きく、市内事業者の皆さんからも、「昨年の暮れから客の入りが大幅に落ち込んでいる」「2年が明けても客が来ない」「資金繰りが本当に大変だ」「市は支援策を検討してほしい」といった切実な声が寄せられている。そのような状況を受け、飲食店を中心として全国的に支援をする自治体が増えている。現在の本市の経済状況について、どのように分析しているのか伺う。

〔質問〕本市の新型コロナウイルス感染拡大による影響について、市内事業者の経済的損失を、市として調査しているのか伺う。

〔答弁〕本市の新型コロナウイルス感染拡大による影響について、市内事業者の経済的損失を、市として調査しているのか伺う。
〔答弁〕〔市民経済部長〕市内全事業所を対象とした、企業活動への影響に関する対応などのアンケート調査は実施していない。
〔質問〕新型コロナウイルス感染症の影響により、著しく売上高が減少している事業者に対し、事業継続を支えるために支援金を給付した事

業継続支援金給付事業や、中小企業者に対する県制度融資、新型コロナウイルス感染拡大による影響などにより、市内事業者の多くが新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けて、売上高が前年同月比20%以上減少しており、非常に大きな影響があると認識している。

〔質問〕売上げが減少している市内事業者に対し、新たな支援金などの支援策を講じる考えはないのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕現在、国の令和2年度第3次補正予算に係る、新型コロナウイルス感染拡大による影響への対応として、地方創生臨時交付金の活用方法を検討している。

【その他の質問】

◎ スパッシュランドについて

◎ 本市の教育について

スマートインターチェンジの周辺整備について

菊地 忠久



〔質問〕選挙公約に掲げた重点道の駅整備構想について伺う。

〔答弁〕〔市長〕スマートインターチェンジの整備による交通便利性を最大限発揮できる新たな拠点整備として描くもの一つである。
具体的な位置、施設の概要はこれから関係機関と調整していくが、防災機能を兼ね備えたものにしていきたいと考えている。
また、地域活性化の拠点となる効果的な取り組みを提案して、何としても国からソフト・ハード両面から強力な支援を受けられる、重点道の駅としての設置を目指していきたい。

〔質問〕現在、周辺整備活性化検討委員会での議論を進めているが、結論はいつ頃になるのか伺う。

〔答弁〕〔建設部長〕昨年12月から周辺整備活性化検討委員会を行っており、これまでに2回開催した。
最終的には4回ほど開催し、5月ぐらいには最終的な結論を出したいと考えている。

〔質問〕新たな道の駅整備は、しろいしサンパークと競合しないか、見解を伺う。

〔答弁〕〔市長〕施設を具現化していく中で、事業手法と併せて検討すべき非常に重要な項目であると考えている。
仮に重点道の駅となれば、それぞれの施設の特徴、強みを活かし、相互連携を図りながら、

相乗効果で共に発展していくような施設を目指し、進めていきたい。

◎ 教育改革について

〔質問〕教育長の2期目にかける思いを伺う。

〔答弁〕〔教育長〕教育長として最も重要なことは、子どもたちが生きていく社会の変化や時代の要請を的確に捉え、教育施策に反映させることだと考える。
新学習指導要領の着実な実施を通して、一人一人の児童生徒が自分の良さや可能性を認識しながら、他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働し、持続可能な社会のつくり手となる能力を育んでいくことが求められている。

未来を担う子どもたちにとって、何が必要かを考え、必要な施策を果敢に推進していきたい。

【その他の質問】

◎ ふるさと納税を活用した支援について